



「大政奉還 150 周年記念プロジェクト」 — 歴史に学び，地域でつながり，未来に活かす —

○ 大政奉還 150 周年記念プロジェクトの概要

平成 29 年（2017 年）は，武家政権が終わりを告げ，新しい国づくりへの転換期となった慶応 3 年（1867 年）の「大政奉還」から 150 年の節目にあたります。

京都市では，この機を捉え，「大政奉還 150 周年記念プロジェクト」を実施することとし，幕末維新に京都で活躍した先人たちとゆかりを持つ都市に参画を呼びかけ，相互に交流・連携を図る事業に取り組みます。

1 プロジェクトの概要

(1) 事業目的

京都市をはじめ幕末維新に京都で活躍した先人たちと縁を持つ都市（プロジェクト参画都市）が相互に交流・連携を図りながら，以下を目的とした記念事業を実施します。

- ① 幕末，京都で活躍した先人たちの歩みを，近年の研究成果を踏まえ改めて再評価
- ② 幕末維新をテーマとした文化・観光等の振興
- ③ ①②を通じた「都市間連携による地方創生」のモデルの構築

本プロジェクトを通して，国の将来を案じて行動した先人たちの歴史に学び，地域でつながりながら，未来に活かす取組を進めていきます。

(2) 開催時期

平成 29 年（2017 年）1 月～12 月

※平成 28 年（2016 年）7 月からプレイベントを開催

※平成 30 年（2018 年）3 月にファイナルイベントを開催

(3) 開催場所

元離宮二条城（世界遺産）をはじめ

京都市及びプロジェクト参画都市における幕末維新ゆかりの史跡，ミュージアム 等